

# KAMIKOANIプロジェクト秋田

## 自治体情報 秋田県上小阿仁村

人口 / 2,764人 標準財政規模 / 1,766百万円

**担当課** 総務課  
**電話番号** 直通 0186-77-2221  
**実施主体** 上小阿仁村 秋田県  
**関連ホームページ** <http://www.vill.kamikoani.akita.jp/>

**事業期間** 平成24年度から

**関係施策分類** ④

## 予算関連データ

総事業費：14,439千円

名称	所管	金額(千円)
過疎対策事業債	総務省	5,587
一般財源	-	8,852

## 施策のポイント

新潟県の「大地の芸術祭」の飛び地開催をきっかけに、芸術やアートの力を活かした村づくりをめざし、秋田県と協働で「KAMIKOANIプロジェクト秋田」実行委員会を立ち上げる。集落の棚田や廃校となった旧分校を舞台にしたインスタレーション作品を展示し地域活性化に繋げていく事業である。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

新潟県で行われている大地の芸術祭に「KAMIKOANI」という作品が展示されたことで十日町市仁田地区との交流が生まれ、2012年大地の芸術祭飛び地開催地として上小阿仁村での開催が決まった。本村は、少子高齢化、誘致企業の撤退により地域の活力が低下していく一方であるが、この飛び地開催をきっかけに、現代アートをキーワードに地域住民と協働の村づくりをすることで、地域の魅力を発信し交流人口の拡大、地域活性化を図っていくことを目的としている。

### 2. 取組の具体的内容

KAMIKOANIプロジェクト秋田が行われた八木沢集落は周囲が山々に囲まれ、村中心部から最も離れた高齢化が特に進んでいる10世帯17人の地区である。里山の風景そのものが大地の舞台となり、現代アートが融合し一つの作品となっている。

- ・八木沢集落の里山、廃校となった旧分校舎に10名の作家のアート作品を展示。
- ・旧分校の雰囲気を生かし、八木沢週末カフェを営業し情報提供の場とした。
- ・棚田に秋田杉の板材を使用した舞台を設置。新潟県十日町市仁田地区の天神囃子が友情出演した「根子番楽と上小阿仁伝統芸能競演」「大地の音楽」「舞踏フェスティバル」イベントを開催した。
- ・日比野克彦氏が主宰する大地の芸術祭明後日朝顔プロジェクトから朝顔の種を分けていただき、ワークショップの際に旧分校舎でも種まきを行った。
- ・開幕前に環境整備のためのクリーンアップワークショップ、作品制作ワークショップを開催した。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- ・交流人口の増加による地域の活性化、経済効果が期待される。
- ・休耕している棚田を復田させ自然環境の保全を図る。

### 4. 現在までの実績・成果

県内でも新しい取り組みとして話題を呼び、テレビ・新聞等で多数取り上げられた。7月29日から9月17日までの51日間の開催期間中の入場者数は約5,000人を見込んでいたが、予想を超える約9,000人の入場者があった。

八木沢集落内では作家やイベント出演者との小さな交流も生まれ小さな集落が活気づいた。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

村内に飲食業者が少ないためカフェ営業者の選定が進まず、村内に経済効果が表れるような取り組みが不足した。カフェの営業は村外業者が行い、村内の女性団体に協力依頼することで住民をプロジェクトに巻き込んでいく体制づくりができた。

八木沢集落までの道路事情が良くないことで、特にイベント開催時の交通対策に苦慮したが、シャトルバスの増便や、交通整理員を配置することで対処した。

### 6. 今後の課題と展開

アートによる取り組みは各地で行われていることから、KAMIKOANIプロジェクト秋田として他との差別化を図っていく。